

フェリシモファンによる、フェリシモファンのためのファンブック発売決定！

Happiness comes to you !

LOVE FELISSIMO ファンブック



2024年10月8日発刊

株式会社あさ出版（代表取締役：田賀井弘毅、所在地：東京都豊島区）はPassionate FELISSIMO Fan～熱愛的なフェリシモファン 編『Happiness comes to you ! LOVE FELISSIMO ファンブック』を2024年10月8日（火）に刊行いたします。

フェリシモのひ・み・つを徹底取材！
全面協力いただきました！

商品はもちろん、毎月届くカタログやお届け箱、伝票までも、大変楽しみにしている、ファンの多いフェリシモさん。企業名を“さん”付けするほどに親しみを持ち、「フェリシモさんでないと、イヤ！」と心惹かれるのはなぜ……？「商品を買う」「品物が手に入る」だけではない、まいにちを「しあわせで満たしてくれる」フェリシモさんの秘密がわかります！

本書では、フェリシモさんに全面協力いただいて、熱烈ファンでも知らなかったことをも網羅。矢崎和彦代表取締役社長はじめ計30名のフェリシモさん社員・お取引先さま・お客さまの直接インタビューを実施。オリジナリティとパッショナブルな、フェリシモさんの企画力のひみつを読み解くことができます。二次元コードで、さらにたくさんの情報にもアクセスが可能！フェリシモさんでのお買い物が、もっとさらに楽しくなるのはもちろん、さまざまな取り組みについても詳しく書かれた1冊です。

Happiness comes to you !

タイトル: LOVE FELISSIMO ファンブック

編集: Passionate FELISSIMO Fan

～熱愛的なフェリシモファン～

ページ数: 144ページ ISBN: 978-4-86667-688-3

価格: 1,760円(10%税込) 発行日: 2024年10月8日

【目次】

Chapter.1 お買い物がさらに楽しくなっちゃう♪
商品・カタログ・お届け箱誕生へのこだわり

Chapter.2 好き！という情熱を力に
フェリシモ部活&見て・触れて・味わってリアル店舗営業中！

Chapter.3 周りに「しあわせ」を広げていこう！メッセージライブ「神戸学校」

Chapter.4 あふれ出る個性が、とまらない！超・魅力的！中の人とはこんな人

Chapter.5 LOVE♡フェリシモさん！Thank you♡ファンのみなさま！
フェリシモファン座談会&ファンレターメッセージ集

Chapter.6 ともにしあわせになるしあわせ フェリシモさんが大切にしていること



「読ませるカタログ」の秘密についても迫ります！

※本書より一部抜粋



フェリシモさんで、いつも楽しみにお買い物をされているみなさまには、この気持ちをわかっていただけると思います。

—お届け箱が届いてうれしい！一刻も早く開けたい！

そのドキワク感ときたら！

到着待ちわびていた注文の品を手に取るのは、もちろんうれしい。

でも、それだけじゃない。

同梱されているカタログやリーフレットも、どれから読もうか迷ってしまう。

「見る」ではなく、「読む」。

商品が届いた喜びとともに、カタログの中のシーンに「こうなったらしい」と未来の自分の暮らしを重ねて、つぎの注文にも夢中になる。

カタログから、込められたパッションが、バーンと飛び出してくる感じ。

この辺は？ 热？ いつたい何？

届く商品と同じくらい、カタログも楽しみ。さらには、リーフレットも、果ては伝票(p114)までも、楽しみにしている方の多いこと、多いこと。

—といったい、この違いは…？

「お客様の共感を“グッ”と呼び込むために、各担当(フェリシモさんは「編集長」と呼ぶそう)の個性を存分に活かし、バリエーションに富む、圧倒的なエンタメ感を貫いたカタログ制作を目指しています」とのこと。

その続き、もっと聞かせて！(p54に続く)



紙のカタログづくりも
腕の見せどころ！



1997年から、書店などで販売されてい

る「フェリシモ」のカタログ。

いまでは見慣れた風景になっていますが、販売当時は考えられないことでした。カタ

ログは商品を見るための宣伝ツールだから、

よりも多くの人に届くように無料で配るものだ、

といふのが常識だったからです。

矢崎和彦社長(当時入社6年目)は、ファ

ショーズ誌のなかで会員の情報を載せるだけでなく、手にした人のリアルな生活を変えられ

るカタログの価値を確信し、書店販売を会議

で提案します。

社外はもちろん、社内でもあま

りに笑ってない様子…でしたが、「地

域や店舗を絞り込んで、実験的に販売してみ

よこ」といってくれる会社が見つかって店頭

に並べてみると、あっという間に1万部が売

り切れました。果然日本に広がったのです。

さあはは、フェリシモさんの会員向けのカタ

ログも再編集したものだけでなく、新たなナ

マで描いて発行した『神戸カタログ』(p50)

などを登場するなど、進化を続けてきました。

1997年から、書店などで販売されてい

る「フェリシモ」のカタログ。

いまでは見慣れた風景になっていますが、販売当時は考えられないことでした。カタ

ログは商品を見るための宣伝ツールだから、

よりも多くの人に届くように無料で配るものだ、

といふのが常識だったからです。

矢崎和彦社長(当時入社6年目)は、ファ

ショーズ誌のなかで会員の情報を載せるだけでなく、手にした人のリアルな生活を変えられ

るカタログの価値を確信し、書店販売を会議

で提案します。

社外はもちろん、社内でもあま

りに笑ってない様子…でしたが、「地

域や店舗を絞り込んで、実験的に販売してみ

よこ」といってくれる会社が見つかって店頭

に並べてみると、あっという間に1万部が売

り切れました。果然日本に広がったのです。

さあはは、フェリシモさんの会員向けのカタ

ログも再編集したものだけでなく、新たなナ

マで描いて発行した『神戸カタログ』(p50)

などを登場するなど、進化を続けてきました。

フェリシモさんならではの、コミュニケーションツールとしてのお届け箱も紹介！

Chapter 1
商品・カタログ・お届け箱
誕生への道

受け取った瞬間から、 お届け箱の

フェリシモのお届け箱に描かれている「ハッピーバード」。羽を広げて鳥が羽ばたくように、箱を手に取った瞬間から、あわせな時間が広がりますように、との願いを込めたデザインです。

とってもHAPPY！／
ひ・み・つ

コミュニケーションツールとして
デザインを変えてきたお届け箱

飛ぶデザインの「ハッピーバードボックス」へとり
ニューアルした2020年。雑貨系のカタログ制作
で編集リーダーを務める森重秀則さん(54)が、デ
ザインを担当しました。

「オアリストデザイン」をベースに残しつづ、ピンク
色だったプリントを白色にして、鳥のイラストやメッセ
ージを加えた絵柄に変更。商品のすき間を埋め
てくれる緩衝材も、上部をハサミで切ると小さな袋
として使えるつくりにするなど、お密さまの「のんぎの
アクション」につながるアイデアをほどこしたのです。

「まず、箱を開けた瞬間に、わいわいハッピーバード
のイラストが目に入ってきて、さらに、内フラップ
には森を感じさせる抜き型をしました。よく箱を開
けていたら終わらない」ではない、フェリシモ定期便な
らではの時の流れを表現したかったんです。ハッピ
ーバードボックスがお手元に届いたら、ぜひ、内
フランプをめくってみたり箱と一緒に写真を撮
りして、エモーショナルな体験を味わってくださ
い(森重さん)

毎月届くのが楽しみなフェリシモ定期便。自分へ
のプレゼントでもある商品を大切にお届けできるよ
う、運送もしっかりと守ってくれるのが、サイズ
が37種類もある「お届け箱」と「お届け袋」(17種類)
です(2024年3月現在)。お届け箱を「コミ
ニケーションツール」として、さまざまな企画を行ってきました。デザインを一般募集し、4
600点もの応募があった「フェリシモクリエイテ
ィブガール『WANTED BOX designs』」ブロ
ジェクトや、「自分のアーレゼン」などの思いを込
めた真っ赤箱「毎月ナタタクロス」シリーズ、
ユニークショーシリーズなど、さまざまな企画を行
ってきました。デザインを一般募集し、定
番「フォアリストデザイン」などなど、お客様にお
届けしたイメージを乗せてそのままに合っ
たとえば、最も多く使用されている5種類の「フ
オレリストデザイン」のお届け箱を、森のなかに鳥が
飛ぶデザインの「ハッピーバードボックス」として、
現在も展開中のフェリシモ森重秀則さんらが想した定
番「フォアリストデザイン」などなど、お客様にお
届けしたイメージを乗せてそのままに合ったと
いたデザインを展開してきたのです。

なんと、このお届け箱のこの部署の人人がデザイン
する」と、担当が決まります。デザインを
だからこそ、これだけ幅広いデザインが展開されて
きたのだぞ、うなづけます。たとえば、最も多く使用され
ている「オアリストデザイン」のお届け箱を、森のなかに鳥が
飛ぶデザインの「ハッピーバードボックス」として、
現在も展開中のフェリシモ森重秀則さんらが想した定
番「フォアリストデザイン」などなど、お客様にお
届けしたイメージを乗せてそのままに合ったと
いたデザインを展開してきたのです。

なんと、このお届け箱のこの部署の人人がデザイン
する」と、担当が決まります。デザインを
だからこそ、これだけ幅広いデザインが展開されて
きたのだぞ、うなづけます。たとえば、最も多く使用され
ている「オアリストデザイン」のお届け箱を、森のなかに鳥が
飛ぶデザインの「ハッピーバードボックス」として、
現在も展開中のフェリシモ森重秀則さんらが想した定
番「フォアリストデザイン」などなど、お客様にお
届けしたイメージを乗せてそのままに合ったと
いたデザインを展開してきたのです。

書評のご検討をいただければ幸いです。情報掲載、画像提供の問い合わせ

内沼（ウチヌマ）TEL：03-3983-3225 uchinuma@asa21.com

株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階

59

58